

乳がん最前線 新しい治療ができるまで

～治験・臨床試験とは？～

乳がんは、女性がかかるがんのトップで、徐々に増加しています。しかし、医学の進歩により、その治療成績は向上しています。乳がんの早期発見に加えて、適切な治療をうけることがとても大切です。そして少しでも乳がんで苦しまないように様々な新しい治療法の開発をめざした研究が行われています。

乳がん診療の最前線と、新しい薬の開発(治験)や臨床試験についてよりよく知っていただく機会として、ピンクリボン月間にあわせて講演会を企画しました。乳がん診療では、我が国トップの実績を有する、がん研究会有明病院で、乳腺センター長を務められる大野真司先生をお迎えし、ご講演をいただきます。また、総合討論では、臨床試験に携わる様々な立場の登壇者とともに、クイズや質疑を通して、より理解を深めていただければと願っています。是非、ご参集ください。

～プログラム～

- ◆ 総合司会: 中山貴寛(大阪国際がんセンター)・増田慎三(国立病院機構大阪医療センター)

- ◆ 第1部 講演「乳がん最新情報と臨床試験について」

講師: がん研究会有明病院乳腺センター長 大野真司先生

- ◆ 第2部 総合討論 ～新しい治療法ができるまで、臨床試験について～

登壇者: 大野先生・臨床試験コーディネーター(CRC)・患者会代表

がん専門薬剤師・乳がん専門看護師

参加無料

お気軽にご参加ください



大野真司先生



中山貴寛先生



増田慎三先生

参加申込方法 <申込締切日9月30日(土曜日)>

- ①お申し込みは、専用ハガキに必要事項を記載して62円切手を貼ってご投函して下さい
- ②メールでのお申し込みは、下記のメールアドレス宛に必要事項を記載してご送信下さい
必要記載事項: お名前・同伴者人数・属性として患者・家族・一般・その他()
住所・電話番号(同伴者はお一人様2名まででお願い致します)

メールアドレス: <kbcsg@onsurg.med.osaka-u.ac.jp>

- ③定員200名、受付順番に参加証を事務局より送付致しますので当日ご持参下さい
尚、定員になり次第締め切らせていただきます
※ 電話・FAXでの申込みは受け付けておりませんのでご了承下さい
※ 個人情報は参加確認以外の目的には使用致しません

2017年10月15日(日)13:00～16:00
大阪国際がんセンター 1階 大講堂



会場警備の関係上、当日のお車でのご来院は、ご遠慮下さいますようお願い致します

共催

KBCSG-TR研究会

特定非営利活動法人 薬と医療の啓発塾